



清瀬二中だより

より豊かな心をつちかう より深く自ら学ぶ よりよくはたらき責任をはたす よりたくましく心身をきたえる

教育目標

愛情 学力 勤労 健康



自然は一筋縄ではいかぬもの

～ 計算は合っていたけれど、ハズしてしまった。～

近年は、温暖化の影響によるためか、春の訪れが早く、春休み中に桜の時期は過ぎてしまい、始業式や入学式の頃は、花びらをすっかり落とし、めしべや、おしべだけになった「桜蕊降る(さくらしべふる)」頃となっていました。天気予報では、今年も暖冬の影響で、開花が早いとの予想でしたが、久しぶりの満開の下、幸先良く、新年度を迎えることができましたと感じています。



ソメイヨシノには、「600度の法則」というものがあるそうです。2月1日から、その日の最高気温を合計していき、600度になる頃、開花を迎えるという法則です。これを基にした日本気象協会の予想は、東京の開花は、3月上旬段階で3月16日頃でしたが、実際には3月29日(東京標準木:千代田区)で2週間ほど遅れました。実際に計算してみると、600℃に達したのは、3月17日(598.7℃)でしたので、日本気象協会の気温予想は的確で、当たっていました。すごいですね。試しに開花した3月29日までを計算してみると769.0℃で、600℃を大幅に上回っていました。

植物の専門家によると、「暖冬が、その原因ではないか?」とのこと。多くの方が「暖冬だから、開花が早いだろう…」と予想したのですが、専門家は逆の可能性を示したのは、面白いです。温帯地方に自生する桜は、夏の頃には、すでに枝の中に花芽の元は出来上がっており、秋から冬にかけては、成長を止めて、休眠状態になるそうです。そして十分に「低温の刺激を経験」した後に、気温が上昇すると目覚めて「急速に成長する」という仕組みを持っており、この性質を「休眠打破」と呼ぶそうです。今年は暖冬だったので、桜たちはその経験が十分にできずに、リズムが狂ったのではないかとのことです。人間と同じで、睡眠不足が原因で、生活リズムが狂ったようですね。言われてみると、今年は、同じ公園に咲いている桜でも、咲き具合に差があるようにも感じますね。



そもそも植物がどこで気温を感じているかもまだ研究段階のようですが、休眠打破についても、まだ詳しくは研究されていないようですが、植物にとっては厳しい寒さの経験が、成長には大切なようです。

人も同じで、色々な多くの体験が、その人の成長の素になります。皆さんには、今日から始まる令和6年度で、たくさんの経験をしてもらいたいと思います。

清瀬第二中の生徒の皆さんは、一人ひとり異なる、いろいろな個性を持っています。それぞれの特徴や違いを認め合い、みんないっしょに、みんなで学び、たくさんの経験をこの1年間でしていきましょう。

【ソメイヨシノの解説】

学校 HP の「自然だより」のページに染井吉野の解説プリントがあります。下記 URL または右の QR コードから、ご覧いただけます。



●「自然だより 2023 清二中【植物編 01】～ソメイヨシノのタネはないの?～」

https://www.kivose.ed.jp/_res/projects/project_education/_page_/002/004/964/shizendayori2023syokubutu01sakura20230407.pdf

■令和6年度学校スローガン

「笑顔とあいさつそしてありがとう～ **かがやき一番 清瀬二中**～」

以前、生徒会役員のスピーチの中に「一番の学校を目指そう！ 自分にとって一番の学校になるように～」というメッセージがあり、良い言葉だと感じて、そのフレーズを入れました。生徒のみなさんと、かがやき一番の学校を作っていきたいと思います。



4月学校行事予定

4月 5日(金) 春季休業日終	17日(水) 尿検査
8日(月) 始業式	18日(木) 3年全国学力調査、中央委員会
9日(火) 入学式	22日(月) 生徒会朝礼、安全指導、1年心電図検診
10日(水) 臨時時間割始、安全指導	23日(火) 生徒手帳用個人写真
11日(木) 身体計測、給食始	25日(木) 2年清瀬市学力調査、中央委員会
15日(月) 前期時間割始、3年全国意識調査	26日(金) 保護者会
16日(火) 3年内科検診、専門委員会	29日(月) 昭和の日
	30日(火) 専門委員会



4月



■令和6年度 生徒・学級数 R6,4,9 現在

	学級数(特別支援学級)	生徒数
第1学年	5学級(1)	149名
第2学年	5学級(1)	137名
第3学年	5学級(1)	152名
合計	15学級(3)	438名



■令和6年度 転入・新規採用教職員 ※職名採用教科順

職名	教科等	備考
主幹教諭	数学	他地域より転入
主任教諭	理科	他地域より転入
主任教諭	英語	他地域より転入
教諭	家庭	他地域より転入
教諭	保健体育・5組担当	他地域より転入
教諭	国語・5組担当	新規採用
教諭	理科・5組担当	新規採用
教諭	音楽・5組担当	新規採用
教諭	英語	新規採用
教諭	保健体育	新規採用
講師	保健体育	新規採用

家庭配信版に、転入・新規採用教職員の氏名及び、令和6年度学校職員紹介を掲載しております。

■令和6年度 第60回入学式 R6,4,9(火)

心配された天気も、時折雲間から陽ざしがのぞく中、149名の新入生を迎えることができました。コロナ禍後、4年ぶりに地域の皆様を来賓としてお招きし、さらに在校生も参加しての式典を行えました。また、本年度は澁谷市長にご臨席を賜り、新入生の皆さんに祝辞を頂き、感謝いたします。

新入生の皆さんも、緊張の中、しっかりと式に臨み、これから始まる中学校生活の初日として、最高のスタートが出来たと感じ、うれしく思います。平日のご多用の中、多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。



■新入生のことば

桜が咲き誇り、春の訪れを感じるこのよき日、私たち149名の新入生は、無事に入学式を迎えることができました。本日は、私たちのためにこのような立派な入学式を行っていただきありがとうございます。思い返すと先月まで私たちは、小学校に通っていました。通い慣れた小学校を卒業した時は、不安で心がいっぱいでしたが、それを上回るほど、新たな中学校生活への楽しみで心を躍らせていました。

私は、中学校で楽しみにしていることが2つあります。1つ目は行事です。中学校では小学校と違い、合唱コンクールや球技大会などと初めて行う行事がほとんどになります。だからこそ友達と一緒に協力し合っていくことが大切になります。生徒同士互いに協力して、一つの行事を作り上げられるように取り組んでいきます。2つ目は、勉強です。中学校は、小学校よりも教科の数が増え、テストも難しくなって満点を取るのが困難になると聞きました。しかし、中学校で習ったことをその日のうちに復習したり、テスト前には教科書を繰り返し読みだりして満点を取りたいです。満点を取った時、達成感や充実感を楽しみにしています。

しかし不安なこともあります。それは部活動です。私は男子バスケットボール部に入りたいと思っています。先輩や同級生の仲間がたくさんできると思います。中には、今まで関わりがなかった人もいるかもしれません。しかし、コミュニケーションを上手に取ることでどんな人とも仲良くなれると思います。だから、みんなで力を合わせてみんなが楽しんで、より強い部活動を築きたいです。また、部活動により新たな発見が沢山出てくると思います。その発見を大切に、様々な場面で活かしていきたいです。

今日から新しい仲間たちと中学校生活が始まります。私たちがこの清瀬第二中学校で過ごす上で大切にしたいことは、常に思いやりの心を持つことです。誰かが困っている時には、自分から積極的に声をかけ助け合っていきたいです。また早く中学校生活になれ、先輩や困っている同級生の力になりたいです。また、私たち新入生は右も左もわからない状況です。どうか、先生方、上級生の先輩方、ご迷惑をおかけしますが温かい目で見守ってください。清瀬第二中学校の生徒という自覚を持ち、これからの学校生活をより良くするために自ら学び、成長していくことをここに誓います。

令和6年4月9日 新入生代表

■歓迎のことば

校庭の桜も中庭のたくさんのチューリップも昨夜からの激しい雨に耐え懸命に自分の色で咲いています。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。清瀬第二中学校へようこそ！今日から皆さんもこの学校の一員です。これから始まる中学校生活に期待を持つと同時に、なれない環境への不安も抱えていることと思います。2年前の私もそうでした。しかし、様々な行事やたくさんの仲間とともに過ごしていくうちに、互いに打ち解け、今では充実した毎日を過ごしていると実感しています。きっと皆さんにも1年後あるいは2年後、私が言っていることを実感してもらえるとと思います。

中学校の授業では教科ごとに先生が変わり内容も専門的になっていきます。そして年に5回大きなテストがあります。授業の内容をしっかりと、日々の家庭学習を習慣づけた上でテストに臨みましょう。また二中には運動会、合唱コンクールという2つの大きな行事があります。それらは学級対抗で一人一人が目標に向かって全力を出すことで、クラスが一致団結し最高の演技や合唱を作ることができます。そしてどちらも実行委員という生徒が中心になって活動していきます。このように行事は仲間との協力が大切です。時には意見がぶつかることもあるかもしれませんが、それを乗り越えやりきった達成感、とても大きな喜びへとつながります。次に部活動についてです。楽しい人も多いのではないのでしょうか？学年を超えた部員が切磋琢磨し合う中で成長し、やりがいを感じられます。今後、2週間ほど仮入部をする機会があります。11の部活動の中で自分の入りたい部活動を探してみてください。また同様に委員会活動もあります。清瀬二中の学校生活をより良くするために学年を超えて意見を出し合い、実行していきます。生徒会役員では10月からは、私たち3年生が引退し、1年生からも新たな生徒会役員が決まります。清瀬二中がさらに発展しみんなが充実した生活ができるよう、皆さんも積極的に参加してください。

ここからは私個人の話させていただきます。私は現在バスケットボール部員として活動しています。ですが小学校の時、私は運動が苦手で、練習についていけないか不安もありました。でも苦手なことに対して自分にはできないと決めつけずに挑戦したいと思い入部しました。運動経験が少なかった私は、入部して間もなく練習についていけない時期がありました。でもそんな私に先輩は一つ一つ教えてくれました。同級生にも励ましの声をかけてもらいつらくてもやめようとは思いませんでした。今日までの2年間互いに支え合った仲間と諦めずに続ける心がかげがえのないものとして得ることができました。また、私は部活動の他に委員会活動にも挑戦してみようと思いました。ですが、希望していた委員にはなれませんでした。それでも私は誰かの役に立ちたい、自分にできることはないか、という思いで生徒会役員に立候補しました。今こうして皆さんの前で話しているのも挑戦してみようという少しの思いから始まったことだと思います。

皆さん、自分ではマイナスだと思ったこともいずれは意味のあるものになります。また、失敗も自分を豊かにする種にすることができます。私は中学校生活は挑戦が大切だと思います。勉強そして部活や行事、委員会、係活動など中学校にはたくさんの挑戦の場があります。皆さんには取り組んでみたいと思うものに思いっきり、挑戦してほしいです。そしてどんな困難があっても諦めずに続けてください。中学校生活は長いようで短いです。だからこそ日々大切に学校生活を過ごしてください。もし、わからないことがあれば遠慮なく私たち先輩や先生方を頼ってください。在校生一同心より応援しています。

令和6年4月9日 在校生代表

中学校生活への期待と希望に満ちた新入生の言葉、そして、その中学校生活の真っ只中にいる在校生からの熱いメッセージと、とても素敵な新入生のことばと、歓迎のことばでした。ありがとうございます。

